

令和8年度 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 開催要項

- 1 目的 高齢者と日頃から接することが多い、病院勤務以外（診療所、訪問看護ステーション、介護事業所等）の看護師、歯科衛生士等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識について修得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする。
- 2 主催 福島県
実施者 公益社団法人福島県看護協会
- 3 開催日 令和8年10月27日（火）13：00～16：30〔0.5日間〕
- 4 会場 福島県看護会館みらい（郡山市本町一丁目20番24号）
- 5 対象 県内の診療所、訪問看護ステーション及び介護事業所等に勤務する看護師、歯科衛生士等の医療従事者
- 6 到達目標 別紙プログラムのとおり
- 7 定員 200名（定員を超えた場合は調整あり）
- 8 内容 別紙プログラムのとおり
- 9 受講料 無 料
- 10 申込方法 福島県看護協会ホームページの「研修情報管理システム」（EZセミナー）から申し込みください。
※お申し込みの際、会員・非会員ともに、事前に「マイページ」の開設が必要です。
※施設お取りまとめ申し込みの場合、施設担当者の「マイページ」開設には、パスワード等の郵送で1週間程度かかりますので、早めに施設「マイページ」開設をしてください。

福島県看護協会	検 索
---------	-----

→詳しくは、こちらの「二次元コード」からご覧ください。
- 11 申込期間 令和8年8月1日（土）～25日（火）
- 12 受講決定 受講決定については、受講者の「マイページ」に通知する。
- 13 修了証書 全課程を受講することにより、修了証書を交付する。（遅刻・早退・欠席等があれば該当しない。）
- 14 その他
 - (1) この研修は、厚生労働省が定める「病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修事業」として行います。認知症ケア加算の該当研修ではありませんので、ご承知おきください。
 - (2) 開催等に関する情報については、「マイページ」や福島県看護協会ホームページでご確認ください。
 - (3) 受付時、会員は「会員証」、一般（非会員）は「受講票」を持参し、受講前と受講後に受付を行う
 - (4) 各市町村や各市町村が設置する地域包括支援センターからの問合せに対して情報提供を行うので、修了者の所属機関及び氏名を公表にすることに関して公表確認書を提出する。
- 15 問合せ先 公益社団法人福島県看護協会 教育・事業課 TEL 024-934-0512
〒963-8871 郡山市本町一丁目20番24号

令和 8 年度 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 プログラム

10 月 27 日(火)

受 付 12 : 20～12 : 50

あいさつ・オリエンテーション 12 : 50～13 : 00

研修時間 13 : 00～16 : 30

講 師 養護老人ホーム三春町敬老園 認知症看護認定看護師 田辺 晃子

	時 間	研修内容	
Ⅰ 基本的 知識	講義 13：00 ～13：20 (20 分)	ねらい	認知症の人や家族の視点に立ち、その生活を支えるために必要な基本的な知識を習得する
		到達目標	1 認知症の現状やその病態について、概要を説明できる 2 認知症の早期発見・早期対応の意義を理解できる
		主な内容	・研修の目的・意義（共生社会の実現を推進するための認知症基本法、認知症施策） ・認知症とは（症状や原因疾患、診断と治療、認知症の経過等） ・認知症の危険因子・予防
Ⅱ 地 域 に お け る 実 践	講義 13：20 ～14：00 (40 分)	ねらい	認知症の人の QOL の向上を図るため、コミュニケーション、ケア及び多職種連携による支援の実践を理解する
		到達目標	1 認知症の人の意思を尊重したケアの基本を理解できる 2 認知症の人や家族への支援のポイントを理解できる 3 認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）について理解し、その対応について理解できる 4 認知症の人への支援にあたって、多職種連携の意義や方法を理解できる
	休憩 14：00 ～14：10 (10 分間)	主な 内容	・認知症ケアの基本（本人視点の重視等） ・認知症の人の意思決定支援について ・認知症の人とのコミュニケーションの基本 ・アセスメントのポイント ・認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）への対応の基本 ・家族・介護者への支援 ・多職種連携の意義と実際
	講義・演習 14：10 ～15：20 (70 分)		
	休憩 15：20～15：30（10 分間）		
Ⅲ 社会資 源等	講義・演習 15：30 ～16：30 (60 分)	ねらい	認知症の人を取り巻く、医療・介護及び地域の社会資源の活用の重要性を理解する
		到達目標	1 認知症の人を支える施策や仕組みを理解できる 2 活用できる制度等について本人・家族に説明できる
		主な 内容	・認知症施策の全体像 ・認知症の人への支援の仕組み ・認知症の人への支援に関する主な制度等